

2018年度「触媒学会・触媒工業協会交流サロン」

共催：触媒学会、触媒工業協会

日時：2018年12月7日(金)15:00-20:00

会場：講演会:化学会館5階会議室

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5

<http://www.shokubai.org/general/office/index.html#map>

交流会:ナポリの下町食堂 お茶の水店(化学会館から徒歩1分)

<https://r.gnavi.co.jp/acns71ww0000/map/>

趣旨：触媒学会と触媒工業協会は相互の連携、交流をより一層活性化させることを目的として、両者の共催による「触媒学会・触媒工業協会交流サロン」を開催しています。交流サロンは講演会と交流会の二部構成になっています。第一部の講演会では、触媒工業協会技術賞受賞者ならびに触媒学会の若手研究者に話題提供していただきます。第二部の交流会では、産学官の交流の場であると同時に、若手研究者との交流の場になることを期待しています。

プログラム：

1. 講演会：15:00-17:55

開会のご挨拶

触媒学会会長 福岡 淳

触媒工業協会平成29年度技術賞受賞者による講演

15:05-15:35 「ハイブリッドチタニア担体を用いた水素化脱硫触媒の開発と実用化」

千代田化工建設(株) 武藤昭博

15:35-16:05 「高機能化した直脱触媒システムの実用化」

日揮触媒化成(株) 渡部光徳

若手研究者による話題提供(平成29年度触媒学会奨励賞受賞者)

16:05-16:30 「還元型酸化グラフェンと光触媒を組み合わせた人工光合成系の開発」

東京理科大学 岩瀬顕秀

16:30-16:40 休憩

16:40-17:05 「ナノ構造および界面機能制御した粉末・薄膜TiO₂光触媒の開発」

大阪府立大学 亀川 孝

17:05-17:30 「芳香族高分子を活用した触媒材料開発」

東京工業大学 難波江裕太

17:30-17:55 「アニオン交換反応を駆使して調製した新規Ni-Zn層状複塩基性塩触媒の開発と応用」

千葉大学 原 孝佳

2. 交流会：18:00-20:00

ご挨拶

触媒工業協会会長 岡田 功

中締め

触媒学会副会長 青木肇也

参加費：(当日受付にてお支払い願います)

講演会参加費:2,000円(触媒学会S会員ならびにシニア会員は講演会参加費無料)

懇親会参加費:6,000円

申し込み：ご所属ならびにご氏名を明記の上、FAX:03-3291-8225 または

E-mail:catsj@pb3.so-net.ne.jpにて触媒学会事務局までお申し込みください。

問合せ先：触媒工業協会事務局 担当 岩田(電話:03-5687-5721)

触媒学会事務局 担当 末澤(電話:03-3291-8224)

以上